

人権擁護委員の再任に同意

郡山登美子さん

槻木 西3丁目2番2

本多 敬一さん

槻木 西2丁目14番11

固定資産評価審査委員の再任に同意

熊谷 喜六さん

槻木 東1丁目4番14

これからの活躍に期待します。



平成14年度各種会計補正予算

一般会計は1億4千394万円減額補正

一般会計

歳入は、使用料及び手数料、県支出金、財政収入を減額し、その補正財源として、国有提

供施設等所在市町村助成金、分担金及び負担金、国庫支出金、繰入金、諸収入、町債等を充てました。

歳出は、開発報償条例による報償費、公有財産購入費、各種検診委託料等の経費の増

額、繰越明許費、債務負担行為や地方債の補正もありました。

国民健康保険事業特別会計

医療費の推移から保険給付の伸びが見込まれるための予算措置と、国民健康保険法の一部改正による補正です。

歳入は、国保税2千58万9千円、療養給付費交付金、県支出金、一般会計からの繰入金として5千374万8千円の追

加補正です。

歳出は、医療費の推移から保険給付費の3千350万3千円の増額補正と徴税費等の1千742万7千円の減額補正です。予算総額は23億2千9万9千円となります。

老人保健特別会計

歳入は、支払基金交付金、国・県負担金の変更交付により、4万4千円の減額補正で

す。

歳出は、同額を減額し、予算総額は30億267万円です。

公共下水道事業特別会計

歳入は、受益者負担金及び使用料の改正見込みによる減額と、流域下水道維持管理負担金返還金の増額補正です。

歳出は、汚水管理費における流域下水道維持管理負担金

及び公債費における一時借入金利子の減額補正です。予算総額は19億2千76万5千円で、また、地方債補正の変更で、流域下水道事業費が60万円の増額になりました。

介護保険特別会計

保険給付の減に伴う予算措置です。歳入は、支払基金交付等の減額が主なものです。

歳出は、保険給付費や関係

事務費の減額が主です。歳入歳出それぞれ5千874万8千円減額し、総額12億1千331万9千円となります。

介護サービス事業特別会計

サービス利用見込みの変更とデイサービスセンターの運営委託料の補正です。歳入は、使用料及び手数料922万円、県

支出金2万8千円を増額し、一般会計繰入金905万2千円、諸収入19万6千円を減額しました。